



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 2270 URL <https://www.meg-snow.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 雅俊
 問合せ先責任者(役職名) 広報IR部長 (氏名) 左柄 正典 (TEL) 03-3226-2124
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	305,669	5.7	11,242	53.0	12,240	77.8	7,698	234.5
2023年3月期第2四半期	289,064	0.8	7,348	△39.8	6,883	△48.2	2,301	△73.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 13,219百万円(907.3%) 2023年3月期第2四半期 1,312百万円(△84.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	113.98	—
2023年3月期第2四半期	34.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	425,884	225,064	52.1	3,284.51
2023年3月期	410,130	215,899	51.9	3,151.74

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 221,857百万円 2023年3月期 212,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	616,000	5.4	18,200	39.4	19,500	34.7	12,200	33.6	180.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	70,751,855株	2023年3月期	70,751,855株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,205,251株	2023年3月期	3,208,420株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	67,544,301株	2023年3月期2Q	67,538,595株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(四半期決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

当社は2023年11月10日(金)にアナリスト、機関投資家向けの説明会を開催する予定です。

この説明会で使用する決算説明会資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12

(補足説明資料)

2024年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境が改善する状況下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続いております。先行きについては、世界的な金融引締め等が続く中、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

食品業界においては、外食需要がインバウンド需要の増加等も受けて、回復傾向にあります。一方で、世界的な原材料価格やエネルギー価格等のコスト上昇が、食品をはじめ様々な商品価格の高止まりの原因となり、消費者の購買行動に影響を与えております。

このような環境下、当社グループは「新たな成長のタネづくり」、「基盤活用による物量の拡大」、「国内酪農生産基盤の強化・支援」に向けた取り組みを事業戦略の3つの柱とする「雪印メグミルクグループ 中期経営計画2025」をスタートいたしました。

その初年度となる2023年度は、すべてのバリューチェーンにおける生産性の向上とコスト構造の見直し、および適切な価格形成による「コストアップへの対応」、環境変化に対応した「トップラインの維持・拡大」、ならびにアジアを中心とした海外やE Cビジネス等の「新たな成長のタネづくりとその取り組みのスタート」を重要取組事項と位置付け積極的な取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、売上高は305,669百万円(前年同期比5.7%増)、営業利益は11,242百万円(前年同期比53.0%増)、経常利益は12,240百万円(前年同期比77.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,698百万円(前年同期比234.5%増)となりました。

乳製品セグメント、飲料・デザート類セグメントともに適切な価格改定により売上高は前年を上回りました。また、昨年来実施している価格改定が浸透したことに加え、マーケティング活動の強化等により、増益となりました。

セグメントごとの当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

① 乳製品

当セグメントには、乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂、ニュートリション事業(機能性食品、粉ミルク等)等の製造・販売が含まれております。

売上高は126,531百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は5,099百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

(売上高の状況)

バターは、価格改定の影響や、市場を上回る需要を獲得できたことにより、前年を上回りました。

油脂は、市場の伸長に加え、販売拡大に積極的に取り組んだことから前年を上回りました。

チーズは、「ベビーチーズ」や「スライスチーズ」等のプロセスチーズが好調に推移した結果、チーズ全体で前年を上回りました。

機能性食品は、新型コロナウイルス感染症の制約緩和による人流回復のため、定期購入型通販ビジネスの伸び率が落ち着いたものの、前年を上回りました。粉ミルク等は価格改定の影響などにより前年を下回りました。その結果、ニュートリション事業全体では前年並となりました。

(営業利益の状況)

各種コストアップに対応した価格改定により、増益となりました。

② 飲料・デザート類

当セグメントには、飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。売上高は132,059百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は3,691百万円(前年同期比406.2%増)となりました。

(売上高の状況)

飲料は、機能性表示食品の「MBPドリンク」、大容量タイプの「毎日骨太MBP」、「すっきりCa鉄」、「雪印コーヒー」等が好調に推移しました。その結果、飲料全体では前年を上回りました。

ヨーグルトは、市場において機能性ヨーグルトの需要が落ち着いたため、「ガセリ菌ヨーグルト」群が前年をやや下回りました。一方で「牧場の朝ヨーグルト」や「ナチュラル恵megumi」等のファミリーユース商品が好調に推移し、その結果ヨーグルト全体では前年を上回りました。

デザートは、主力の「CREAM SWEETS」シリーズや、「アジア茶房」シリーズ等が好調に推移し、前年を上回りました。

(営業利益の状況)

各種コストアップに対応した価格改定により、増益となりました。

③ 飼料・種苗

当セグメントには、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売、造園事業が含まれております。売上高は27,072百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益は761百万円(前年同期比8.1%減)となりました。

(売上高の状況)

配合飼料の販売単価は上昇した一方、生乳生産抑制による乳牛用の飼料需要の減少などで販売物量が減少したこと等から、当セグメント全体で前年を下回りました。

(営業利益の状況)

売上減少に伴う粗利益の減少等により減益となりました。

④ その他

当セグメントには、共同配送センター事業、不動産賃貸事業等が含まれております。

売上高は20,006百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は1,656百万円(前年同期比98.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

区分	2023年 3月期末	2024年 3月期 第2四半期	増減金額	主な増減理由
資 産	410,130	425,884	15,754	受取手形、売掛金及び契約資産+14,274 投資有価証券+7,437 現金及び預金△7,906
負 債	194,230	200,820	6,589	支払手形及び買掛金+7,394 未払法人税等+2,089 短期借入金△3,751
純資産	215,899	225,064	9,164	その他有価証券評価差額金+4,903 利益剰余金+3,637

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

区分	2023年 3月期 第2四半期	2024年 3月期 第2四半期	増減金額	主な増減理由
営業活動による キャッシュ・フロー	9,189	10,846	1,656	税金等調整前四半期純利益+7,533 売上債権の増減額△6,050
投資活動による キャッシュ・フロー	△11,013	△8,967	2,046	投資有価証券の取得による支出+1,090 有形及び無形固定資産の取得による支出 +925
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,590	△9,955	△5,364	長期借入金の返済による支出△5,026
現金及び現金同等物の 四半期末残高	14,162	12,431	△1,730	—

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月24日に公表いたしました「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,351	12,445
受取手形、売掛金及び契約資産	80,257	94,531
商品及び製品	40,900	41,848
仕掛品	899	933
原材料及び貯蔵品	16,013	16,963
その他	6,080	5,842
貸倒引当金	△339	△359
流動資産合計	164,163	172,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	60,964	62,120
機械装置及び運搬具（純額）	58,398	59,129
土地	48,785	48,812
その他（純額）	11,953	9,787
有形固定資産合計	180,101	179,850
無形固定資産		
のれん	516	493
その他	2,671	3,230
無形固定資産合計	3,188	3,724
投資その他の資産		
投資有価証券	50,442	57,879
繰延税金資産	3,112	2,868
その他	9,287	9,524
貸倒引当金	△166	△168
投資その他の資産合計	62,676	70,103
固定資産合計	245,966	253,678
資産合計	410,130	425,884

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,749	66,143
電子記録債務	5,549	4,021
短期借入金	17,830	14,078
未払法人税等	1,756	3,845
賞与引当金	4,894	5,178
その他	28,124	30,067
流動負債合計	116,904	123,335
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	32,178	30,424
繰延税金負債	7,317	9,348
再評価に係る繰延税金負債	3,815	3,815
役員退職慰労引当金	6	6
退職給付に係る負債	8,702	8,756
資産除去債務	1,207	1,218
その他	9,097	8,915
固定負債合計	77,325	77,485
負債合計	194,230	200,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,027	17,027
利益剰余金	151,908	155,546
自己株式	△5,327	△5,318
株主資本合計	183,609	187,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,924	24,827
繰延ヘッジ損益	23	41
土地再評価差額金	8,571	8,571
為替換算調整勘定	675	1,086
退職給付に係る調整累計額	76	75
その他の包括利益累計額合計	29,270	34,602
非支配株主持分	3,020	3,206
純資産合計	215,899	225,064
負債純資産合計	410,130	425,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	289,064	305,669
売上原価	244,320	255,312
売上総利益	44,743	50,357
販売費及び一般管理費	37,395	39,114
営業利益	7,348	11,242
営業外収益		
受取利息	1	15
受取配当金	513	564
持分法による投資利益	-	282
その他	582	654
営業外収益合計	1,097	1,516
営業外費用		
支払利息	169	185
持分法による投資損失	1,149	-
ギフト券廃止関連損益	-	127
その他	242	204
営業外費用合計	1,561	518
経常利益	6,883	12,240
特別利益		
固定資産売却益	1	15
国庫補助金	25	-
受取保険金	17	-
その他	-	0
特別利益合計	43	16
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	574	495
減損損失	66	186
火災損失	2,239	-
その他	36	26
特別損失合計	2,917	712
税金等調整前四半期純利益	4,010	11,544
法人税等	1,647	3,714
四半期純利益	2,363	7,830
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	131
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,301	7,698

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,363	7,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,886	4,907
繰延ヘッジ損益	51	18
為替換算調整勘定	709	468
退職給付に係る調整額	78	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△15
その他の包括利益合計	△1,050	5,389
四半期包括利益	1,312	13,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,191	13,030
非支配株主に係る四半期包括利益	121	189

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,010	11,544
減価償却費	8,533	8,717
減損損失	66	186
持分法による投資損益 (△は益)	1,149	△282
のれん償却額	53	55
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	21
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16	282
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△410	△283
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	159	48
固定資産除売却損益 (△は益)	573	483
受取利息及び受取配当金	△514	△579
支払利息	169	185
未収入金の増減額 (△は増加)	610	528
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,052	△14,102
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△154	△1,728
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,852	5,761
その他	△1,276	948
小計	10,787	11,786
利息及び配当金の受取額	571	630
利息の支払額	△169	△186
法人税等の支払額	△2,000	△1,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,189	10,846
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付けによる支出	△2	△9
貸付金の回収による収入	3	13
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,823	△8,897
有形及び無形固定資産の売却による収入	17	17
投資有価証券の取得による支出	△1,258	△167
その他	49	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,013	△8,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	194	△170
長期借入金の返済による支出	△310	△5,336
自己株式の取得による支出	△1	△3
配当金の支払額	△4,053	△4,052
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△417	△390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,590	△9,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	271	170
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,143	△7,906
現金及び現金同等物の期首残高	19,979	20,338
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	326	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,162	12,431

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント (注) 1				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	120,150	122,411	27,524	270,086	18,977	289,064	—	289,064
外部顧客への売上高	120,150	122,411	27,524	270,086	18,977	289,064	—	289,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,167	54	661	7,883	6,736	14,620	△14,620	—
計	127,317	122,465	28,186	277,969	25,714	303,684	△14,620	289,064
セグメント利益	4,944	729	828	6,501	835	7,337	11	7,348

(注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。

3. セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント (注) 1				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	126,531	132,059	27,072	285,663	20,006	305,669	—	305,669
外部顧客への売上高	126,531	132,059	27,072	285,663	20,006	305,669	—	305,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,278	47	669	7,995	6,560	14,555	△14,555	—
計	133,810	132,107	27,741	293,659	26,566	320,225	△14,555	305,669
セグメント利益	5,099	3,691	761	9,552	1,656	11,209	32	11,242

(注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。

3. セグメント利益の調整額32百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。